

第107回教育研究評議会議事要旨

日 時：平成24年10月9日（火） 10時00分～10時25分

場 所：事務局1号館4階 特別大会議室

出席者：丸本、西田、吉井、村田、纈纈、三池、山内、内藤、根ヶ山、古賀、中田、田中、山田、
岩田、坂井田、福田、上西、木曾、岡、岡村、塚田、朝日、清水、斎藤、横山、佐藤

欠席者：服部、高木、堀

ホグダーバー：坂本

議 題

I 議事要旨の確認について

学長から、第106回教育研究評議会議事要旨の確認があり、原案のとおり承認された。

II 報告事項

1 国立大学法人の財務等に関する説明会について

村田副学長から、国立大学法人の財務等に関する説明会について、報告資料1-1、報告資料1-2、報告資料1-3及び報告資料1-4に基づき説明があった。

続いて、学長から、各事業又はプログラムの申請は、各担当副学長と検討の上、進めることとなるが、公債の発行の特例等に関する法律案の成立後、各事業又はプログラムの申請が行えるよう事前の準備を整えて欲しい旨依頼があった。

なお、「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center of Community）事業）」の申請に向け、関係自治体及び関係機関と調整を始めており、採択に至らなかった場合においても、計画した事業については実施し、実績を残していく方向である旨併せて報告があった。

また、文部科学省からの大学改革実行プランによる教育学部、医学部及び工学部のミッションの再定義はもとより、その他の学部についてもミッションの再定義を迅速に進めて欲しい旨依頼があった。

2 教員選考報告について

学長から、教員選考報告について、報告資料2に基づき報告があった。

3 その他

- (1) 三池副学長から、科学研究費補助金等の申請に当たり、リサーチアドミニストレーター（URA）による申請書類等のブラッシュアップを行った旨報告があり、次年度へ向けてURAの増員を予定しており、より多くの方にブラッシュアップを活用して欲しい旨依頼があった。

【配付資料】

第106回教育研究評議会議事要旨（案）

<報告資料>

1-1 国立大学法人の財務等に関する説明会について

1-2 国立大学法人の財務等に関する当面の諸課題について

1-3 国公立私立大学を通じた大学教育改革の支援の充実等

1-4 b01-4：平成25年度科学技術関係概算要求の概要（58ページ）

2 教員選考報告について